

ズムを取りながら歌を口ずさんでいた。

参加者らは「今年も楽しみにしていた。クリスマス気分も味わえだし、懐かしい昭和の歌謡曲も聴けた」と喜び、バンドの代表、小野田昌弘さんは「美竹会創立20周年にふさわしい出来栄えだった」と話した。

# 孫便りの会を表彰

## 現代子育て事情で講演も

SI豊橋ポート

国際ソロプチミスト豊橋ポート（大石文恵会長）は20日、ロワジュールホテル豊橋で例会を開いた。



大石会長(右)と柴田教諭。クラブ表彰と支援金の贈呈式で（ロワジュールホテル豊橋で）

今年度ソロプチミスト日本財団災害復興援助に同クラブが推薦した桜丘高校のボランティア団体「孫

便りの会」をクラブ表彰し、支援金を贈呈した。

贈呈式で「孫便りの会」の顧問を務める柴田匡俊教諭は「みなさんのおかげで支援活動ができる。ありがたい」と

感謝。「8月に19回目のボランティア活動を東日本大震災被災地で行い、20回目を計画している。仮設住宅を訪問するなどして交流できたらと思っています。阪神淡路大震災の被災者の方たちとの交流も23年になる」などと活動報告をした。

卓話もあり、豊橋の明照保育園園長・理事長の中島章裕氏を招き、演題「保育園から見える現代子育て事情」を聴講。子どもを取り巻く実情と、同園の取り組みなどを伝えた。

(三浦ゆかり)